「広域化」難問山積み

奈良市長・市議ダブル選挙

未来への道標 下

奈良市政の課題

新クリーンセンター

地元交渉に進展なく

「随分時間は経ったが一向に進展がない。何とか広域化で（移転の）めどが立たないか、期待しながら見守っているのですが…」。

平成17年、奈良市環境清美工場（左京5丁目）移転の公害調停に動いた住民団体の代表、吉田隆一さん（59）は時間の経過にため息を漏らした。

昭和57年の操業以来39年。四つの焼却炉など施設の維持管理に、市は年間約12億円余りを工場につぎ込んでいる。一度、「中ノ川町・東鳴川町の民有地」（約33㌶）への移転が決まったが、地元交渉に行き詰まり、仲川元庸市長が3選直後の平成29年7月に撤回を表明。その後浮上したのが3市2町による「広域化」だった。

近隣自治体とごみ処理施設を共同運用する「広域化」しての新クリーンセンター建設候補地は大和郡山市に接する七条地区。事業の完成目標年度は令和12年度だ。だが、共同歩調を見込んだ生駒市、平群町はすでに脱退。残る大和郡山市と斑鳩町との枠組みも確定しておらず、大和郡山市側からは「地元同意」が参加条件と

老朽化が進む奈良市の環境清美工場。施設の更新問題は市の最大の懸案事項だ＝同市左京5丁目

も「移転が駄目なら現地建て替え」の声もくすぶり続ける。だが吉田さんは反論する。「確かに調停の時に比べ、左京周辺の住民意識も変わってはきている。とはいえ、工場移転は今も大きな地域課題。現地建て替え？　あり得ない話だ」

□□□

一方、広域化で新クリーンセンター建設候補地に挙げられた地元・七条東自治会も混乱の中にある。市から計画を知らされたのは令和元年11月。市の計画公表わずか1カ月前だった。

市担当者らによる地元交渉は断続的に続けられているが、同自治会との協議はまだ3回。うち市長が出向いたのは1回のみで話し合いに進展は見られていない。「市は広域化の必要性を繰り返し話すが、こちらの疑問、不安に答える気持ちがない。判を押したような回答ばかりで進展がない」と自治会長の細尾順一さんらは、回答者の「計画反対」を会は同11月に建撤回するよう求書」を市長宛に提る。細尾さんは最初から『とは最初から『とだった。現在は

最大規模の建物跡

平城宮跡東院地区

天皇クラスと関係か

平城宮跡東院地区で見つかった大型の掘っ立て柱建物跡＝奈良市（奈良文化財研究所提供）

奈良市の平城宮跡東院地区で奈良時代後半の大型建物跡が見つかり、調査した奈良文化財研究所（奈文研）が30日、発表した。平城宮内でも最大規模の掘っ立て柱建物で、東院の中軸線付近に位置する場所や付属施設を伴う格の高さなどから、奈文研は「天皇クラスの宮殿の中心建物である可能性が高い」としている。【3面に関連記事】

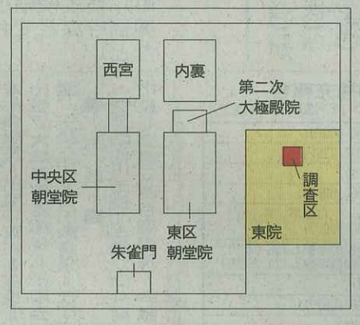
東院地区の北部924平方㍍を調査。柱を据え付けるために掘られた穴を50個検出した。穴は隅丸方形で一辺1～1・8㍍。柱間寸法は3㍍で、建物は東西9間（27㍍）、南北4間（12㍍）。建物内部にも柱を配置した総柱の掘っ立て柱建物であることから床張りで、屋根には檜皮（ひわだ）などの植物性の材がふかれたと考えられる。建物の北側には縁側の痕跡もあった。

出土した瓦の年代から、建物の存続期間は、749～770年におさまると考えられる。

建物は天皇の日常的な居所の中心建物だった「内裏正殿」や「西宮前殿」に規模が匹敵し、場所は東院地区の中軸線付近に位置する。過去には建物の南西で今回と柱筋がそろい付属施設とみられる南北建物も見つかっており、格の高さがうかがえる。瓦ぶきではない床張りの建物は住居建築に多く、これらの条件から、天皇や皇太子などが住まう宮殿の中心建物だったと考えられるという。

東院地区は奈良時代を通じて天皇家に関わる空間として利用されたと推定されている。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため現地説明会はない。調査成果は7月下旬に奈文研の公式ユーチューブチャンネル「なぶんけんチャンネル」で公開する予定。



生活空間の中心施設か

渡辺晃宏・奈良大学教授（日本古代史）の話　想定外の場所からこんなに大規模な建物が出てきたのは、回答者の桁行9間、梁（の総柱建物は「西宮前殿」が浮かぶ。規模や施設だった可能

公明も自主投票

きょう決定　市議選に

'21 奈良市長選

任期満了に伴い7月4日告示、11日投開票の奈良市長選について、公明党県本部（大国正博代表）は自主投票の方針を固めた。きょう1日、党中央幹事会が正式に承認する。関係者らが明らかにした。

公明党市議団は対し与党的役割てきたが、市長は特に呼び掛けもなく、現職を明らかにして新人からも公明も出ていない主投票とした。施される市議選全員の当選にる。

同市長選では

奈良新聞
NARA NEWS PAPER
〒630-8686 奈良市法華寺町2番地4 電話（0742）32-1000（代）
発行所 奈良新聞社 ©奈良新聞社 2021
本　社（ダイヤルイン）0742-
総務課・経理課 32-2111　中南和支社
営業課 32-2112　0744-34-1221（代）
編集部各課 32-2113　大阪支社
販売課・シニア事務局 32-2114　06-6777-1531（代）
出版課 32-2117　東京支社
ならリビング課 32-2118　03-6811-2860（代）
www.nara-np.co.jp

名物みむろ
創業弘化元年
全国銘菓協会員　白玉屋榮壽
三輪本店 0744(43)3668 奈良店 0742(22)3726

全国の地方新聞社厳選　お取り寄せサイト
こんなのあるんだ! 47CLUB よんななクラブ
出店者大募集
47CLUBは、全国の新聞社が実際に探し回って、見て、使って、食べて、「これはすごい」と思った商品をご紹介するお取り寄せ通販ギフトサイトです。初めてECに出店なさる方でも、充実のショップサポートで貴社の出店を応援します。貴社自慢の商品を全国に広める格好のチャンスです。
『47CLUB』のここがすごい!
独自の販路を